

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年 本科・インター	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語 国語演習	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	-----------------	---------------------------------	------------	--------------------	-------

1学期 中間試験 Term 1 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	助詞・助動詞の世界 —あの歌詞はなぜ心に残っているのだろうか?—	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「なるほど中学国文法」(好学出版) 「School Rensei 現代文 習熟編」(育伸社)
------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---

Unit Description 単元の概要	<p>中学2年では付属語を扱う。基本的な「助詞・助動詞」という概念、分類、働きを知り、その現代的な活用を考える。前半はMVの理論とそのプロモーションのあり方を考察する。「文法」というシステムを理解するとともに、それが社会の文脈においてどのように生きて働いているのかを考える。また、文章読解演習を定期的に行い、客観的な解法を身につける。</p>
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
察	A3	B3 自分の好きな歌詞に当てはめて考察することができる。	C3
好	A2 分類、働きを説明することができ、適切に用いることができる。	B2 様々な歌詞において「心的態度(ムード)」を効果的に伝える助詞と助動詞の用いられ方を比較し、その意義を考察する。	C2 助詞と助動詞を用いて、自分の解釈がどのような影響を受けるのかについて考えをまとめる。
知	A1 助詞と助動詞について知る。	B1 助詞・助動詞によって意味に広がりや生まれることに気づく。	C1 他者の意見の価値を見つけ、自分の意見と比べる。
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking

<評価方法>
①ワークシートの課題 ②発表

<ICT・Creation>
①Photo ②iMovie ③keynote

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年 本科・インター	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語 国語演習	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	-----------------	---------------------------------	------------	--------------------	-------

1学期 期末試験 Term 1 Final

Name of Unit, Project 単元名	日本語文法の総まとめ —あの歌詞はなぜ心に残っているのだろうか?—	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	「なるほど中学国文法」(好学出版) 「School Rensei 現代文 習熟編」(育伸社)
------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---

Unit Description 単元の概要	これまで学んだ日本語文法の基礎の定着を目指すとともに、歌詞という一表現をMV制作につなぐ方法を考え、実際に映像化する。映像化したMVを振り返り、文法の現代的な位置づけについて改めて考察する。「文法」というシステムを理解するとともに、それが社会の文脈においてどのように生きて働いているのかを考える。また、文章読解演習を定期的に行い、客観的な解法を身につける。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考	
楽	A3	B3	C3 歌詞における価値ある表現を考察し、MV制作を通して身の回りの生活に還元する。	<評価方法> ①ワークシートの課題 ②発表 <ICT・Creation> ①Photo ②iMovie ③keynote
好	A2 自立語・付属語、比喩と多義全体について、分類、働きを説明することができ、適切に用いることができる。	B2 これまでに学んだ文法を基に歌詞の解釈を深め、ことばの効果的な用いられ方を比較し、その意義を考察する。 活用形と活用の種類を指摘する。	C2 文法の社会における活用のされ方を考え、MV制作に反映させる方法を提案する。 MVの内容の相互検討を通して振り返りを行い、ことばの役割と文法の意義を提示する。	
知	A1	B1 文法と意味の関係性に気づき、解釈の広がりについて具体的に説明する。	C1 他者の意見の価値を見つけ、自分の意見と比べる。 他のグループの広告CMの良さを見つけ、指摘する。	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学 2年 本科・インター	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語 国語演習	Class hours 時間数	3 時間 / 週
----------------------------------	------------------	---------------------------------	------------	--------------------	----------

2学期 中間試験 Term 2 Midterm

Name of Unit, Project 単元名	和歌と桜、日本人と桜について考える 一戦前から戦後、現代へー	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『桜は本当に美しいのか』 第16～19章 「School Rensei 現代文 習熟編」(育伸社)
------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	--

Unit Description 単元の概要	古典分野の本格的導入として「短歌」を扱う。テーマを「桜」に設定し、その桜が私たち日本人にとってどのような意味を持つのか、また、その意味付け（解釈）はいつから始まり、どのような変遷があったのかについて、現代のJPOPに歌われている「桜ソング」から近現代の短歌までを調査対象にして日本人にとっての「桜」とは何なのかを考察する。文語的表現に慣れ親しむことで古語の意味・文法を理解できるようになる。また、文章読解演習を定期的に行い、客観的な解法を身につける。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考	
察	A3	B3	C3	<評価方法> ①ワークシートの課題 ②発表 <ICT> ①Photo ②keynote
好	A2 わからない単語と文法を調べ、自然な現代語に訳す。	B2 桜ソング、近現代の短歌に込められている想いを分析し、歴史の変遷に伴って桜がどのように用いられているか考察する。 短歌の解釈に根拠を持たせる。	C2 現代の日本人の桜の捉え方について考察し、現時点で考えたことを説明する。	
知	A1 正しく読み、くり返し用いられる助詞と助動詞の意味を理解する。	B1 比喻（見立て）を理解する。	C1 時代を経て「桜」に対する価値観が変わることに気づく。	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学2年 本科・インター	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語 国語演習	Class hours 時間数	3時間/週
----------------------------------	-----------------	---------------------------------	------------	--------------------	-------

2学期 期末試験 Term 2 Final

Name of Unit, Project 単元名	和歌と桜、日本人と桜について考える —三大和歌集に見る移り変わり—	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『桜は本当に美しいのか』第2～12章 「School Rensei 現代文 習熟編」(育伸社)
------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	--

Unit Description 単元の概要	古典分野の本格的導入として「短歌」を扱う。テーマを「桜」に設定し、その桜が私たち日本人にとってどのような意味を持つのか、また、その意味付け(解釈)はいつから始まり、どのような変遷があったのかについて、三大和歌集を素材として日本人にとっての「桜」とは何なのかを考察する。文語的表現に慣れ親しむことで古語の意味・文法を理解できるようになる。また、文章読解演習を定期的に行い、客観的な解法を身につける。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考
楽	A3	B3	C3	<評価方法> ①ワークシートの課題 ②発表 <ICT・Creation> ①Photo ②keynote
好	A2 わからない単語と文法を調べ、自然な現代語に訳す。	B2 和歌に込められている想いを分析し、歴史の変遷に伴って桜がどのように用いられているか考察する。短歌の解釈に根拠を持たせる。	C2 現代の日本人の桜の捉え方について考察し、それが歴史の変遷のなかでどのようなものとして説明できるのか考察する。「桜」の美しさについて改めて検討する。	
知	A1 正しく読み、くり返し用いられる助詞と助動詞、また基本的な自立語の意味を理解する。	B1 三大和歌集の文学史的意義を知る。比喩(見立て)を理解する。	C1 時代を経て「桜」に対する価値観が変わることに気づく。他者の意見の価値を見つけ、自分の意見と比べる。	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	中学 2年 本科・インター	Subject Area / Class 教科 / 科目	国語 国語演習	Class hours 時間数	3 時間 / 週
----------------------------------	------------------	---------------------------------	------------	--------------------	----------

3学期 期末試験 Term 3 Final

Name of Unit, Project 単元名	想いを歌にする — 『伊勢物語』 から恋愛映画 P R を考える —	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	『伊勢物語』 「梓弓」 「紅葉も花も」 『恋する伊勢物語』
------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------

Unit Description 単元の概要	これまでの学びを土台として、歌物語を扱う。「恋愛」をテーマに設定して『伊勢物語』のいくつかの章段を読み、時代の変遷とともに「恋愛」がどのように捉えられてきたのかを考察する。そして、和歌の解釈とともに、その現代的な活用にも目を向け、恋愛映画やドラマの P R における短歌の有用性を検討する。文語的表現に慣れ親しむことで古語の意味・文法を理解できるようになる。また、文章読解演習を定期的に行い、客観的な解法を身につける。
---------------------------	---

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考
察	A3	B3 現代に通じる物語として翻訳したものを発表し、その味わいや語の言い回しなどを互いに評価する。	<評価方法> ①ワークシートの課題 ②発表 <ICT・Creation> ①Photo ②keynote
好	A2 わからない単語と文法を調べ、自然な現代語に訳す。	B2 和歌に込められている想いを分析し、作品ごとの恋愛観を比較、考察する。語の意味の多義性を踏まえて現代語訳を作り、短歌の解釈に根拠を持たせる。	
知	A1 正しく読み、くり返し用いられる助詞と助動詞、また基本的な自立語の意味を理解する。	B1 伊勢物語の文学史的意義を知る。比喩(見立て)、心情と景色の重なり、掛詞等の技法を理解する。	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking